

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2018 年	2 月	22 日	記入者	小倉つき子
調査者名	小倉	久門	鈴木	水間	

調査対象先	西岳院(黄檗宗)				
所在地	大和郡山市満願寺町			電話番号	0743-53-7047
代表者 調査対応者	城野牧宗住職				
対象文化財	彫刻	県指定:	1 件	国宝:	件
	建造物	県指定:	件	国宝:	件
			棟		棟
				重文:	件
				重文:	件

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済	<input checked="" type="radio"/> B:一部実施済	<input type="radio"/> C:未実施
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	西岳院は旧満願寺の堂宇の一つで、富雄川氾濫で本堂壊滅後、本尊の千手観音立像が安置されたという。12~3年前に屋根葺き替えの際、空葺き屋根にして軽量化。壁には筋交いを施している。	
	今後の予定	耐震装置はしていないし、鉄筋の収蔵庫にする予定もない。ご本尊をすぐそばで拝むことができる今の状態が、お参りする方には一番だと思ふから。	
	要望	特になし。	
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない	<input type="checkbox"/> 資金が足りない
		<input type="checkbox"/> その他()	
	今後の予定		
	要望		

防火対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済	<input checked="" type="radio"/> B:一部実施済	<input type="radio"/> C:未実施
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	5~6年前、本堂裏の植林地が火災に(放火か?)。本堂に類焼することなく消し止めたが、以来、煙探知機を設置している。消火器は設置。放水銃は設置していない。	
	今後の予定	火の用心のため、裏庭の植木の手入れが必要だが、人手がない。	
	要望	特になし。	
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない	<input type="checkbox"/> 資金が足りない
		<input type="checkbox"/> その他()	
	今後の予定		
	要望		

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

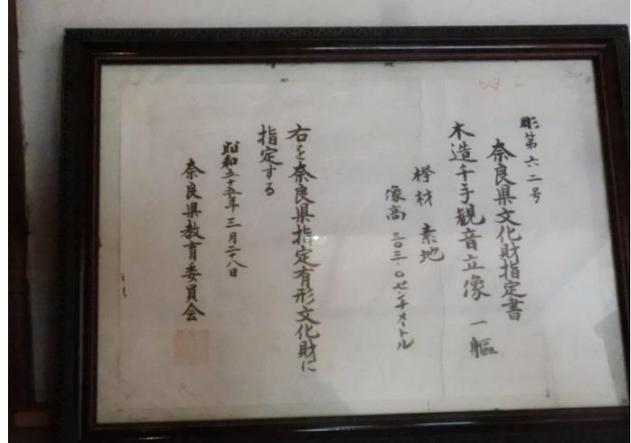
調査対象先	西岳院(黄檗宗)
-------	----------

獣害・白アリ等の対策		
① 獣害等被害	<input type="radio"/> A: 経験あり	<input checked="" type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答がAの場合	どのような被害か	
③ 今後	今後の予定、要望	12~13年前の本堂修復の際、シロアリ対策をしている。また床下の風通しもよくし、シロアリに侵されないようにしている

本尊・十一面千手観音(像高3mの元満願寺本尊)



奈良県文化財指定書



本堂天井の火災報知機(左)と廊下の消火器



本堂全景(空葺き屋根に修復されている)



本堂の内側(写真左)と外に筋交いが施されている



【調査票記入者(小倉つき子)の感想】

仏像を安置する堂宇には耐震対策として筋交いを設けており、大切に仏像を守っておられる。まずは庫裡の安全を充実させることが一番だと思うので、費用が嵩む耐震にこだわる必要はないと思う。